

施工説明書

施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
器具の施工には法令で定められた資格が必要です。
取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

■安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

警告



禁止

- 商品の改造はしないでください。
～火災・感電の原因となります～
- 電話用以外で使用しないでください。
～機能不備の原因となります～



必ず守る

- 結線は確実に行ってください。
～守らないと、機能不備の原因となります～

注意



禁止

- 通行の障害となるような場所、あるいは机の下等、製品が蹴られる様な場所には使用しないでください。
～人がつまずいたり、製品が破損し、感電の原因となります～
- 床暖房が施されている床には使用しないでください。
～結露し、漏電・感電の原因となります～

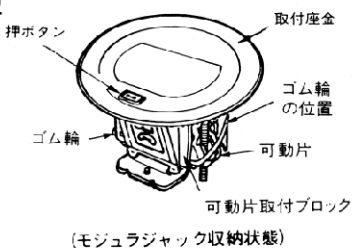


必ず守る

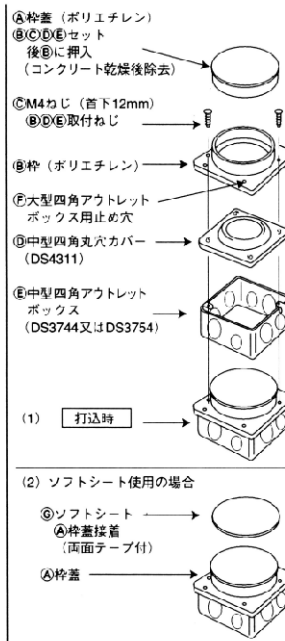
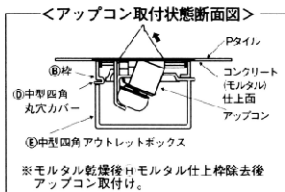
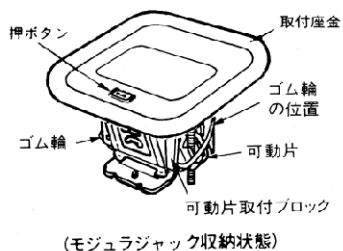
- 容易に点検できる乾燥した場所で使用してください。
～守らないと、火災・感電の原因となります～
- アップコンを、床に堅固に取付けてください。
～守らないと、電線やケーブルが抜けたり、傷がついたりする原因となります～

各部の名称

●丸型



●角型



仕様

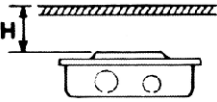
■F型アップコン(電話用)

品番	形状	仕様
DU2103WT	丸型	モジュラジャック6極4心・1コ アイボリー
DU2103HT	丸型	モジュラジャック6極4心・1コ グレー
DU2103ATK	丸型	モジュラジャック6極4心・1コ ブラウン (パーチ)
DU2303WT	角型	モジュラジャック6極4心・1コ アイボリー
DU2303HT	角型	モジュラジャック6極4心・1コ グレー
DU2303ATK	角型	モジュラジャック6極4心・1コ ブラウン (パーチ)

アップコン施工説明書

施工前のご注意

1. 取り付け可能な埋め込み深さ(H)は、12~45mmの間です。
2. 埋め込み深さ(H)に応じて可動片を移動させてください。



埋込み深さ(H) 15~30mmの場合	埋込み深さ(H) 12~25mmの場合	埋込み深さ(H) 30~40mmの場合
<p>可動片取付ブロック</p> <p>可動片</p> <p>・商品には図のように可動片を取付けています。</p>	<p>・可動片を一番上に取付けてください。</p>	<p>・可動片を一番下に取付けてください。</p>

3. ゴム輪をはずさないでそのまま取り付けてください。
4. 丸穴カバーの爪は2箇所とも図のように充分折り曲げてください。



5. 大型四角大丸穴カバーに取付の場合は、別売の大型四角取付金具(品番DS80043P)をご使用ください。この時、カバーの中央にアップコンを取り付けないと堅固に取付かない場合があります。

DS80043P

6. ボックスへの配管は、底面を使用するとアップコンが取り付けられなくなりますので、側面のノックアウトをご使用ください。
7. ボックス内の電線が多い場合は、電線を傷つけ地絡する原因となりますので、深型のボックス(品番DS3754)を、ご使用ください。

施工手順

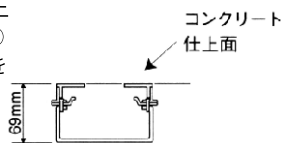
1. ⑤中型アウトレットボックスに④中型四角丸穴カバーと②枠を③M4取付けねじで2箇所をねじ止めしてください。

2. ④中型四角丸穴カバーの爪は2箇所とも図のように充分折り曲げてください。



3. ①枠蓋を②枠に押し入れてください。

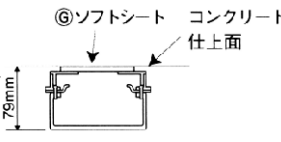
4. (1) ①枠蓋の上面がコンクリート仕上面(図:69mm)になるように⑤中型四角アウトレットボックスを取付けてください。



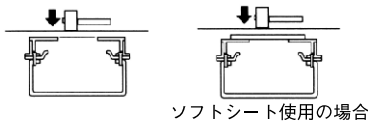
- (2) ⑥ソフトシート使用の場合

- ① ⑥ソフトシートの接着テープをはがし、①枠蓋上面にはり付けてください。

- ② ⑥ソフトシートの上面がコンクリート仕上面(図:79mm)になるように⑤中型四角アウトレットボックスを取付けてください。

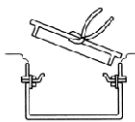


5. コンクリート乾燥後、①枠蓋の上部のスラブを、ハンマー等で粉砕して取り付けてください。



ソフトシート使用の場合

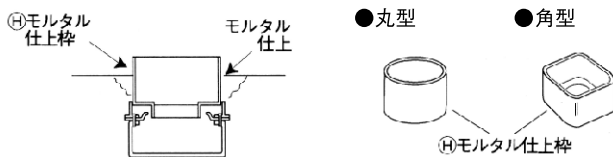
6. ①枠蓋の中央部に刃物等で穴をあけ、プライヤー等で①枠蓋を引き抜いてください。



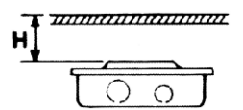
7. ①枠蓋除去後アップコン取付穴がφ90mm以上になった場合は⑧モルタル仕上枠を使用しモルタル補修をおこなってください。

- ⑧モルタル仕上枠を②枠に合わせ外周部にモルタル補修をおこなってください。

8. モルタル乾燥後⑧モルタル仕上枠を除去してください。



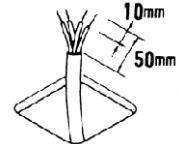
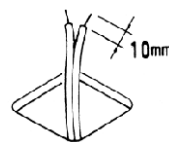
9. 床から埋め込まれた丸穴カバーまでの埋込深さ(H)を測定し、可動片を深さに合わせて移動させてください。



10. 電線を床面上約150mm引き出し、先端の被覆を約10mm剥ぎ取ってください。

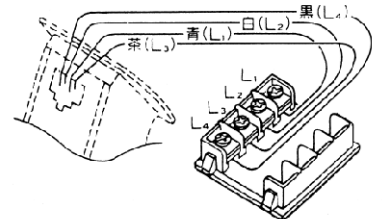
●2心使用の場合

●4心使用の場合



11. 端子カバーをはずして、端子ねじに電線を接続してください。端子台カバー取付時はリード線保護チューブの端をカバーで押さえるようにしてください。ジャックのピン端子と端子台の記号の関係は図のようになっています。

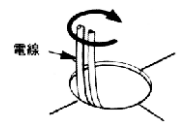
極数(線数)	使用端子
2心	L1~L2
4心	L1~L4



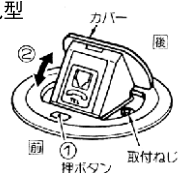
12. アップコンを収納した状態で、アウトレットボックスに納める。

- (1) 丸穴カバーの縁等で電線被覆に傷が付かないように納めてください。傷が付くと、漏電及び感電の危険があります。

- (2) 中央部に電線を集めないように、ボックスの端の方へ押し広げながら丸穴に沿って円を描くように納めてください。電線が中央に集まると、端子部に応力が加わり発熱する場合があります。



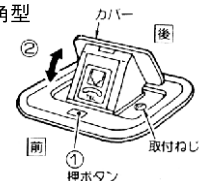
●丸型



13. 押ボタンを押し、コンセントを飛び出させ取付けねじを交互に締めてください。

14. 堅固に取り付いたか確認してください。

●角型



15. アップコンの動作確認をしてください。

- (1) 押ボタンを押し、アップコンを収納させ固定されたか確認してください。

- (2) 押ボタンを押し、アップコンを飛び出させ固定されたか確認してください。